



# かえでのもり (つむぐ編)

合志市立合志楓の森小学校



学校だより 第6号

令和8年7月17日(金)

文責:校長 高田 幸伸

○校訓「志高く 道を拓く」 ○学校教育目標「夢を持ち 自ら考え よりよく行動できる児童の育成」

## 1 どんな夏休みにしていきますか。

7月17日(金)に前期前半終了の全校集会をリモートで実施しました。

校長からは、最初に入學式や歓迎遠足、運動会、縦割り人権集会、児童集会、各学年の日々の授業などをスライドで振り返りました。

そしてクイズを出しました。

「69(68)、この数字は何でしょう？」

⇒前期前半の登校日(1年生は1日少ない)

「41、この数字は何でしょう？」

⇒夏休みの日数

あっという間の前期前半だったのではないのでしょうか。そして、夏休みの生活について、私からは3つの話をしました。

① 命を大切にすること

② 「ありがとう」を1日1回言うこと

③ 生活を整え、目標を決めて行動すること

① については、例年のように水の事故が起きていることや交通ルールの徹底を話しました。横断歩道などを渡る際には「右」「左」「右」、自転車に乗る際にはヘルメット着用を確認しました。

② については、1日1回「ありがとう」を言うためには、周りの人の行動をしっかり見ておかなければならないと同時に、「ありがとう」を言うことで自分も周りの人たちも元気づけることを話しました。

③ については、夏休みは「自主自立」の絶好の機会であり、その基盤は生活習慣にあること、そして目標を定めて挑戦していくことについて話しました。

最後に、「私の目標」ということで「大山(だいせん:鳥取県)」に登ることと 180km ランニングすることを宣言して集会を終えました。

## 2 夏休み期間における「こどもの勉強できる場所」の利用について

合志市では「こどもまんなか政策」の一環として、夏休み期間中(7月18日(土)～8月27日(木))の各施設開館日、9:00～19:00 の可能な時間帯、※各施設によって異なるため、利用カレンダーを市のホームページ等で確認してください。)、こどもの勉強できる場所が設置されます。

本校区内では、御代志市民センター、菊池恵楓園(総合支援センター 会議室)が設置場所となっています。

昨年度の夏休み及び春休み期間には、合志市内の子どもたちのべ535人の利用があり、学習等に真剣に取り組んでいる姿が見られたとのこと。

各施設を利用する際の約束があります。

○合志市在住の人のみ利用できること。

○受付表に記入して、管理員さんまたは箱に提出すること。

○騒音に注意して、静かに利用すること。

○食べ物を持ち込みことはできないこと。(飲料可です。)\*菊池恵楓園(会議室)のみ、飲食可。

○菊池恵楓園は、飲食中を除きマスクを着用すること。

詳細は、市のホームページでご確認ください。

公共の施設を利用して学習を進めることは、効果的に学習を進めるということはもちろんですが、公共施設を利用する際のマナーを守るという学びの場にもなります。

また、様々な方々とコミュニケーションを図る機会ともなり、自立に向けた力を育むことにもつながります。また、自己管理をしながら自主自立する力をつけていく絶好の機会となります。

なお、大雨や災害等で施設が閉館される場合がありますので、悪天候時は市のホームページでご確認ください。

〈8月28日(金)から9月の行事予定〉

8/28(金)…前期後半開始(給食あり)

9/1(火)…委員会活動、身体測定

9/2(水)…身体測定

9/8(火)…クラブ活動③

9/10(木)…SC 来校日

9/15(火)…ことば教育の日

(メディアコントロールの日)

9/21(月)…敬老の日

9/22(火)…国民の休日

9/23(水)…秋分の日

9/24(木)…事務整理(給食あり、4時間授業)

9/25(金)…事務整理(給食あり、4時間授業)

9/28(月)…6年生修学旅行1日目

9/29(火)…6年生修学旅行2日目